

修学旅行に行ってきました

本年度はコロナ感染拡大が収束を迎えつつあり、行動制限のない中、4月25日26日27日と兵庫・大阪方面へ修学旅行に行ってきました。一人ひとりが心に残る思い出を作ってくれたことだと思います。新年度始まって最初の行事になる修学旅行では、3年生としての安定感を見せてもらいました。この行事を通じて、社会的マナーを身につけ、仲間を大切にすることの大切さを感じたことと思います。実施1週間ほど前から、生徒が下校時刻に通る校長室下の通路から、「オレ、修学旅行楽しみやわー」等といった声がよく聞こえてきました。本当に楽しみにしていることが伝わってきました。3年生の強い気持ちが届いたのか、おかげさまで無事、楽しい修学旅行を実施することができました。



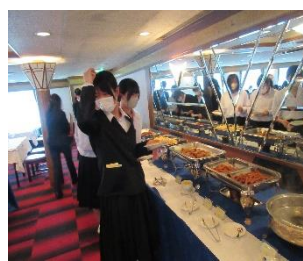
●修学旅行初日、兵庫県の姫路城に向かってバスに乗り込みました。バスガイドさんを各車配置し、車窓から見える景色や、施設等の案内をしてもらいました。また、DVD上映、バスガイドさんクイズや、カードゲーム等で楽しむ工夫もあり、バスでの楽しい思い出も作ることができました。

最初の見学地、「姫路城」に到着した時点で、天気予報は降水確率90%の予報がでており、雨中での活動になるのではないかと心配しておりました。しかし、幸い城内（屋外敷地散策含む）班別自由散策中は、なんとか雨の影響を受けず散策することができました。姫路城の感想は、世界遺産・世界の名城とあって、さすがにきれいでした。大勢の外国人観光客も食い入るように見物し、見惚れていました。生徒の中には売店で模造刀（おもちゃ）を購入し、腰に差して散策している者もあり、城内を警護する侍になった気分だったのでしょうか。



次の目的地は、「人と防災未来センター」に行きました。阪神・淡路大震災から得た知識や知恵を継承し、防災や減災に役立つ情報を発信することを目的として設立された施設です。自然災害に対することなどを映像や研究員

の方々の解説や体験を通して、しっかり学習できたと思います。震災当時の再現映像は、生徒たちの想像をはるかに上回る衝撃映像だったようです。災害の怖さを体験すると共に、これからの災害に備えた防災・減災への意識が十分持ってもらえたのではないかと思います。私たちが住んでいる地域にも、いずれ訪れる南海トラフ地震への備えにも役立ててほしいです。



防災センターを後にし、クルーズ船（ルミナス神戸）で夕食をとるため、神戸港へ向かいました。乗船後夕食が始まり、引率職員の隣のテーブルで食べていた女子生徒たちは、料理を一口食べた瞬間、「メッチャうまい！！」と言っていました。できればクルーズ船でディナーですので、「おいしゅうございます」等と言ってほしかったのですが、料理がおいしすぎて、思わず心の声が出てしまっていたようです。夕食が済、宿泊地であるホテルに向かいました。ホテルに到着後は、各部屋で楽しい時間を過ごしてくれたようです。



●2日目はカップヌードルミュージアムを見学した後、楽しみにしていたユニバーサルスタジオジャパンに行ってきました。

生徒たちも出発前から「この日だけは晴れてほしい！」と祈っていましたが、午前中カップヌードルミュージアムでオリジナルカップヌードルを作っている最中に、雨雲が通過し、雨に降られることなく楽しむことができました。



●3日目の最終日は、京都に向かいました。金閣寺を見学し、清水寺では班別行動を行いました。お土産をたくさん買い、満足した顔でバスに戻ってきていました。あっという間の3日間で、帰りの車中はさすがに疲れた様子でした。すばらしい修学旅行をありがとう。



～3年生の保護者のみなさまへ～

日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。今回の修学旅行に際しましては、ご理解ご協力いただきありがとうございました。無事に修学旅行を終えることができました。感謝申し上げます。